

# 専門家と連携した防災出前授業

講師	下関地方気象台 防災業務課 防災業務係長 村方 栄真 先生
実施校	下関市立豊田西中学校 全校生徒（43人）
日時	平成22年7月7日（水）13時45分～14時45分

## 1. はじめに

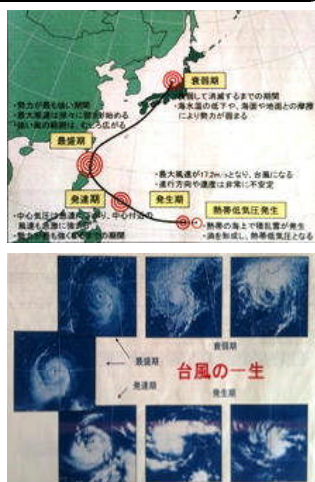
- Q1：気象庁は何省？  
 A1：国土交通省
- Q2：「地震・雷・火事・おやじ？」  
 A2：おやじ＝台風[大山風(おおやまじ)]

## 2. 台風について

「表や写真・モデル図などで解説」

台風の一生とメカニズム、発生数等

- ・熱帯海上で発生
- ・偏東風により東へ進み発達
- ・偏西風により日本方面へ移動
- ・統計上年平均  
 26.7個が発生  
 10.8個が日本接近  
 2.6個が上陸  
 (九州北部1.2個)



台風の進路予報、風速の変化等

- ・5日先までの台風進路予報について
- ・多様な呼び名  
 (タイフーン、ハリケーン、サイクロン)
- ・進行方向に向かって右側の風が強い
- ・対馬海峡から日本海を抜けるコースが危険
- ・前線が近くにあると大雨の被害が出やすい



## 3. 台風から身を守るには

暴風から身を守るには？

- 屋外に出ない(高い所に登らない)
- 強風下ではカサをささない

大雨から身を守るには？

- 危険な場所からの早めの避難  
 (事前の避難場所の確認)
- 水が流れている道路は危険
  - ・側溝やマンホールへの転落の危険
  - ・ひざより深いと転倒の危険大

台風が接近する前にしておくことは？

- 非常持ち出し品の準備等 (早めの対策)

## 4. 雨量計について

アメダス等で使用されている転倒ます型雨量計について、実物を見ながら、その仕組みを解説してもらいました。ペットボトルで少しづつ水を入れると、0.5mmの降水毎に中のますが転倒し、雨量を測定する仕組みになっていました。



## 5. その他、Q & A

生徒からの質問に丁寧に答えていただくとともに、村方さんから南極の昭和基地でのオゾン観測の仕事についても体験談を聞かせていただきました。

- Q1 気象庁のマークにはどんな意味が？
- Q2 豊田町で降った一番激しい雨は？
- Q3 アメダスはどんな場所にあるの？